

ポランのひろばについて

宮沢賢治の 【 ポラーノの広場 】 というおはなしをご存じでしょうか？

お話の中で、ポラーノの広場は自分たちの手で作り上げる理想的な広場として語られます。

ポランのひろばはその小説にあやかり（ポラーノという文字をぼんやり眺めてみて下さい）

ハンディキャップを持った人も、そうではない人も、みんなで同じ目標へ向かい、

自分たちのための場所を作り上げるために活動している場所です。

○2019年（令和元年度の活動紹介）

① 開級式

自己紹介を行ってから、レクリエーションで

交流を深めました。去年の参加者は20名

（うち12名は市内高校生のスタッフ参加）でした。



② ボッチャ体験

東京オリパラに向けてボッチャを体験しました。

全員が初心者でしたが、回数を重ねるごとに

盛り上がり、白熱した体験となりました。



③ 中央公民館まつりへの参加

自分たちで商品を作り、模擬店を出店
しました。売れ行きは好調で、地域の
文化祭と一緒に盛り上げることができました。



④ クリスマス会

ポランのひろばの恒例行事。
年に一度のクリスマス会では、お菓子を
食べながらゲームをしたり、プレゼント
交換をしたり自分たちで企画した内容で会を盛り上げます。



⑤ 卓球大会

参加者の希望で卓球大会を行いました。
年度末の活動だったので、令和2年度
へ向けて活動アンケートも行いました。



ポランのひろばは今年度も開催する予定です。

興味のある方はぜひ一度お問い合わせください。

一緒に楽しいひろばを作りましょう。